

【事務事業シート】

当初、9月補正

1	事 項	総合行政ネットワーク運営事業費						予算主管課	スマート行政推進課		
	事 業 概 要	国と地方公共団体を相互に接続する総合行政ネットワークに庁内LANを接続し、情報交換の円滑化や情報共有の高度化を行うとともにガバメントクラウドの接続に必要な共通機能部を構築する。						始期	2001		
								終期			
	K P I	総合行政ネットワーク（LGWAN）の安定稼働率									
		KPI種別	上がると良い指標	R 5 年 度		R 6 年 度		R 7 年 度		R 8 年 度	
		R 4 年 度		目標値	100 %	目標値	100 %	目標値	100 %	目標値	100 %
		実績値	100 %	実績値	100 %	実績値	100 %	実績値	%	実績値	%
ストック /フロー		フロー	達成率	100 %	達成率	100 %	達成率	%	達成率	%	
コ ス ト		最終現況 予算額	33,709 千円	最終現況 予算額	64,263 千円	最終現況 予算額	千円	最終現況 予算額	千円		
		決算額	32,463 千円	決算額	51,530 千円	決算額	千円	決算額	千円		
6 年 度	要因分析	要因									
		総括									
	見直し方向性	維持	行政のデジタル化に伴い通信トラフィックが増加していきな、次期 L G W A N への切り替えを行い通信速度の増強を図るとともに、県ノードを県内市町に引き続き開放し自治体情報システムの標準化に係るガバメントクラウドへの接続回線としても利用できるよう早期に移行することで、更なる安定したネットワーク環境を提供することができることから見直しは想定していない。								

当初

2	事 項	R P A 導入事務処理効率化推進事業費						予算主管課	スマート行政推進課		
	事 業 概 要	定型の業務を、ソフトウェアロボットの活用により自動化するRPAについて、導入業務数を拡大するとともに、庁内DBサーバ、APIサービスなど新機能を構築し、事務処理の効率化を図る。						始期	2020		
								終期			
	K P I	R P A 導入業務の年間削減時間									
		KPI種別	上がると良い指標	R 5 年 度		R 6 年 度		R 7 年 度		R 8 年 度	
		R 4 年 度		目標値	18200 時間	目標値	21500 時間	目標値	24100 時間	目標値	26300 時間
		実績値	15854 時間	実績値	20433 時間	実績値	26128 時間	実績値	時間	実績値	時間
ストック /フロー		ストック	達成率	112.27 %	達成率	121.5 %	達成率	%	達成率	%	
コ ス ト		最終現況 予算額	14,077 千円	最終現況 予算額	13,876 千円	最終現況 予算額	千円	最終現況 予算額	千円		
		決算額	9,316 千円	決算額	10,592 千円	決算額	千円	決算額	千円		
6 年 度	要因分析	要因									
		総括									
	見直し方向性	維持	6年度の実績は7年度の実績を上回ったためKPIを上方修正する。なお、7年度以降も現状のニーズを踏まえ、KPIは目標達成すると考えられることから、7年度の執行方法や8年度予算の見直しは想定していない。								

9

当初	事 項	地域衛星通信ネットワーク運営事業費負担金							予算主管課		スマート行政推進課	
	事 業 概 要	大規模災害における代替通信手段となる地域衛星通信ネットワークの運用に要する経費の一部を負担する。							始期	1990		
									終期			
K P I	地域衛星通信ネットワークの安定稼働率											
	KPI種別	上がると良い指標	R 5 年 度		R 6 年 度		R 7 年 度		R 8 年 度			
	R 4 年 度		目標値	100 %	目標値	100 %	目標値	100 %	目標値	100 %		
	実績値	100 %	実績値	100 %	実績値	100 %	実績値	%	実績値	%		
	ストック /フロー	フロー	達成率	100 %	達成率	100 %	達成率	%	達成率	%		
	コ ス ト		最終現計 予算額	16,500 千円	最終現計 予算額	16,500 千円	最終現計 予算額	千円	最終現計 予算額	千円		
決算額			16,500 千円	決算額	16,500 千円	決算額	千円	決算額	千円			
6 年 度	要因分析	要因										
		総括										
	見直し方向性	維持	令和6年度も確実に予算執行することで地域衛星通信ネットワークの安定稼働に貢献しており、KPIの目標を達成している。令和6年1月の能登半島地震や南海トラフ地震等対応を考慮した場合の必要性は明確であり、令和7年度の執行方法や令和8年度予算の見直しは想定していない。									

10

当初	事 項	番号制度連携システム運営事業費								予算主管課		スマート行政推進課	
	事 業 概 要	県が行うマイナンバー利用事務で必要となる他機関等との情報連携に使用する情報システムを運用する。								始期		2016	
										終期			
	K P I	番号制度連携システムの安定稼働率											
KPI種別		上がると良い指標	R 5 年 度		R 6 年 度		R 7 年 度		R 8 年 度				
R 4 年 度		目標値	100 %	目標値	100 %	目標値	100 %	目標値	100 %				
実績値		100 %	実績値	100 %	実績値	100 %	実績値	%	実績値	%			
ストック /フロー		フロー	達成率	100 %	達成率	100 %	達成率	%	達成率	%			
コ ス ト		最終現計 予算額	16,543 千円	最終現計 予算額	20,792 千円	最終現計 予算額	千円	最終現計 予算額	千円				
		決算額	16,532 千円	決算額	20,792 千円	決算額	千円	決算額	千円				
6 年 度	要因分析	要因											
		総括											
	見直し方向性	維持	番号制度連携システムを利用する事務は年々増え続けており、今後も増加していくと考えられるため、引き続き安定稼働を継続していくことが肝要と考える。										

11

当初	事 項	デジタルトランスフォーメーション推進事業費						予算主管課		デジタルシフト推進課	
	事 業 概 要	「県民本位」「市町との協働」「官民共創」を基本方針とする県デジタル総合戦略に基づき、県政のデジタル変革（DX）を推進するため、外部デジタル人材を活用した推進体制を構築する。						始期	2020		
								終期	2026		
	K P I	デジタルコーディネーターへの相談満足度（５段階）									
		KPI種別	上がると良い指標	R 5 年 度		R 6 年 度		R 7 年 度		R 8 年 度	
		R 4 年 度		目標値	4 点	目標値	4 点	目標値	4 点	目標値	4 点
		実績値	点	実績値	4.4 点	実績値	4.5 点	実績値	点	実績値	点
		ストック フロー	フロー	達成率	110 %	達成率	112.5 %	達成率	%	達成率	%
		コ ス ト		最終現況 予算額	29,688 千円	最終現況 予算額	21,462 千円	最終現況 予算額	千円	最終現況 予算額	千円
	決算額			16,875 千円	決算額	13,188 千円	決算額	千円	決算額	千円	
6 年 度	要因分析	要因 コーディネーターの採用にあたっては、民間大手の求人サイトを活用して全国から事業関係課のニーズにマッチする人材を選考したほか、採用後も関係課やコーディネーターと定例的な協議（WEB）を行い、双方の橋渡し・調整を行ったためKPIを達成できた。									
		総括									
	見直し方向性	維持	令和5年度に引き続き、関係課やコーディネーターと定例的な協議（WEB）などを行ったことで、KPIを達成できた。7年度以降も引き続き関係課等と連絡を密にすることなどにより、KPIは目標達成すると考えられることから、見直しは想定していない。								

12

当初

事 項	市町協働デジタルトランスフォーメーション推進事業費						予算主管課		デジタルシフト推進課	
事 業 概 要	県・市町DX協働宣言に基づき、県と市町が「チーム愛媛」として一体的かつ効果的にDXを推進するため、市町の多様なニーズに即した高度なデジタル人材を柔軟に確保し活用できる体制を構築する。						始期	2022		
							終期			
K P I	市町のDX推進評価点数（350点満点の平均点）									
	KPI種別	上がると良い指標	R 5 年 度		R 6 年 度		R 7 年 度		R 8 年 度	
	R 4 年 度		目標値	220 点	目標値	250 点	目標値	280 点	目標値	300 点
	実績値	200 点	実績値	211 点	実績値	213 点	実績値	点	実績値	点
	ストック フロー	フロー	達成率	95.91 %	達成率	85.2 %	達成率	%	達成率	%
	コ ス ト		最終現況 予算額	60,954 千円	最終現況 予算額	35,102 千円	最終現況 予算額	千円	最終現況 予算額	千円
決算額			60351.235 千円	決算額	34,860 千円	決算額	千円	決算額	千円	

6 年 度	要因分析	要因 DX推進に係る計画や体制については、概ね整備されてきた結果、頭打ち状態になりつつある。また、他自治体との相対的な立ち位置で進捗を評価する項目もあるため、評価点の増減が発生する。 今後は、体制が不十分でDX推進が十分に図られていない小規模自治体へのテコ入れを行い、県全体の底上げを行う必要がある。 総括								
	見直し方向性	維持	高度専門人材を確保が難しい状況は変わらず、市町のニーズもあるため、事業スキームは継続の方向性。ただ、独自で専門人材を確保している自治体も存在しており、そういった団体は参画しないという選択をすることも想定が必要となる。							

